

市町村名		多良間村											
平成 2 4 年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】													
事業番号・事業名		1 -		多目的拠点施設整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章 - 3 - (2) - ウ					
担当部課名		教育委員会		事業実施(予定)年度		平成 2 4 ~ 2 6 年度		観光客の受入体制の整備					
						沖縄振興基本方針該当箇所		- 1 - (1)					
事業内容		島の定住を支える重要な産業である観光振興を図る為、災害時における観光客等への安全・安心を確保するための避難場所や住民と観光客の交流拠点、離島の人材育成拠点として活用できる複合施設を整備する。											
実施方法		□直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他 ()											
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		予算の状況		24年度		24年度(繰越)		25年度		26年度		27年度	
				(a)当初予算額		314,000		-					
				(b)予算現額		314,000		-					
				(c)増減額(b-a)		0		-					
				(d)繰越額		-		314,000					
		A.計(b+d)		314,000		314,000							
		B.執行済額		0		82,498							
		うち交付金充当額		0		65,988							
		次年度繰越額		314,000		0							
		執行率(%) (B/A)		0.0%		26.3%							
予算の状況の説明		・設計段階において、施設の配置等について地元との調整に不測の日数を要したため、年度内事業完了が困難となり、平成25年度へ全額繰越した。 ・工事に着手したところ、建設予定地の地盤が耐震強度が低いということで新たな調査業務(ボーリング調査)、地盤改良工事を行った。これにより建築工事の工期確保が困難となったことから、事業計画を見直し、一部工事は平成26年度事業として実施することとした。											
活動目標(指標)及び達成状況		H24活動目標(指標)		達成状況									
				24年度		25年度		26年度		27年度			
		避難及び交流等のための多目的拠点施設の整備		目 標		(施設の整備)		()		()			
				実 績		未達成							
				目 標		()		()		()			
				実 績									
達成状況説明		平成25年度に施設の建設予定地の耐震強度が低いということで、地盤改良工事、基礎工事を行った。建築工事については年度内完了が困難ということで事業計画を見直し、平成26年度事業として実施する。											
成果目標(指標)及び進捗状況		H24成果目標(指標)		基準値(年度)		24年度		25年度		26年度		目標値(年度)	
		避難及び交流等のための多目的拠点施設の整備		目 標		()		(施設の整備)		()		()	
				実 績				未達成					
		[参考指標]		目 標		()		()		()		()	
				実 績									
進捗状況説明		平成25年度は地盤改良工事、基礎工事を行った。平成26年度は引き続き建築工事を実施する。											

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	平成24年度全額繰越で平成25年度に工事に着手したが、建設予定地の地盤が耐震強度が低いということで、新たな調査業務(ボーリング調査等)、地盤改良工事を行った。 平成26年度は引き続き、基礎工事、建築工事及び当初見込んでいなかった施設の外構工事、施設内の舞台設備工事を追加した工事となる。	早めの事業執行で年度内完成し、地域住民、観光客等が施設を利用できるように取り組む。
今後の取り組み方針		
平成26年度内完成することで、地域住民、観光客等が利用できるよう取り組む。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table><tr><th>総事業費</th><th>交付対象 事業費</th><th>交付金 充当額</th><th>市町村 負担金</th><th>交付対象 外経費</th></tr><tr><td>82,498</td><td>82,498</td><td>65,998</td><td>16,500</td><td>0</td></tr></table>					総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費	82,498	82,498	65,998	16,500	0
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費										
82,498	82,498	65,998	16,500	0										
多良間村 82,498千円 設計監理委託費 13,202千円 パセオ建築設計室 13,202千円 工事請負費 69,296千円 建築工事 (株)大米建設、(有)郷土開発JV 57,643千円 電気設備工事 (株)丸秀 2,208千円 機械設備工事 (有)西筋産業 9,445千円														
資金の 使途の 流れ、 点検、 費目・ 評価	評価	点 検 項 目		評価に関する説明										
	○	支出先の選定方法は妥当か。		○委託事業者は、指名競争入札を行っており妥当と考える。 ○予算規模については、事業費を全額執行することができなかったため、早期事業執行に努める。 ○費目・使途については、支出等に関する書類により確認、適正である。										
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名		多良間村						
平成 2 4 年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名		1 - 水納島津波避難施設整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章 - 3 - (2) - ウ		
担当部課名		観光振興課		事業実施(予定)年度		平成 2 4 ~ 2 6 年度		
				沖縄振興基本方針該当箇所		観光客の受入体制の整備		
						- 1 - (1)		
事業内容		海抜が非常に低い水納島に、住民や観光客の安全・安心を確保するための津波避難施設を整備することにより、災害に強い観光地として本村のブランドの向上を図る。						
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)				24年度	24年度(繰越)	25年度	26年度	27年度
		予算の状況	(a)当初予算額	32,500	-			
			(b)予算現額	32,500	-			
			(c)増減額(b-a)	0	-			
			(d)繰越額	-	32,500			
			A.計(b+d)	32,500	32,500			
		B.執行済額		0	19,203			
		うち交付金充当額		0	15,362			
		次年度繰越額		32,500	0			
		執行率(%) (B/A)		0.0%	59.1%			
予算の状況の説明		平成24年度の実施設計を行ったが、時間を要したことから事業実施までに至らず、次年度へ繰り越した。平成25年度に工事を実施したが、荒天により水納島への渡航が困難だったこともあり、事業計画の見直しを行い、設備等は平成26年度事業として整備することとした。						
活動目標(指標)及び達成状況		H24活動目標(指標)		達成状況				
				24年度	25年度	26年度	27年度	
		水納島避難移設の整備	目 標	(施設の整備)	()	()	()	
			実 績	未達成				
			目 標	()	()	()	()	
			実 績					
達成状況説明		平成24年度の実施設計を行ったが、時間を要したことから事業実施までに至らず、次年度へ繰り越した。平成25年度に工事を実施したが、水納島への渡航が困難だったこともあり、計画を見直し、当初計画の70%程度の執行で終了した。残りの工事については、平成26年度の事業として実施する予定である。						
成果目標(指標)及び進捗状況		H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
		水納島避難移設の整備	目 標	()	(施設の整備)	()	()	()
			実 績		未達成			
		[参考指標]	目 標	()	()	()	()	()
			実 績					
		進捗状況説明		平成24年度から実施設計、平成25年の事業実施を行ったが、70%程度の実施で事業を終了した。残りの事業は、平成26年度の事業として実施する。				

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	平成24年度全額繰越で平成25年度に工事に着手したが、天候不良等の影響を受け工事施工場所の水納島へ渡ることができず工事を完了することができなかった。 平成26年度は引き続き建築工事を行うが、水納島という離島の更に離島であり、海上が時化ると渡航が困難である状況を踏まえて、実施時期など十分な準備期間を経て実施する必要がある。	事業執行する際に、想定しうる問題点を十分に検討してから事業を実施する。
今後の取り組み方針		
海上が時化する時期(台風発生時期)等に留意し、早期事業執行に取り組む。		

資金の流れ														
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
多良間村 19,203千円 設計監理委託費 2,142千円 (株)ながはま建築工房 2,142千円 工事請負費 19,203千円 建築工事 (株)大米建設 19,203千円														
		<table><tr><th>総事業費</th><th>交付対象 事業費</th><th>交付金 充当額</th><th>市町村 負担金</th><th>交付対象 外経費</th></tr><tr><td>19,203</td><td>19,203</td><td>15,362</td><td>3,841</td><td>0</td></tr></table>	総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費	19,203	19,203	15,362	3,841	0		
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費										
19,203	19,203	15,362	3,841	0										
資金の 使途の 流れ、 点検、 評価	評価	点 検 項 目		評価に関する説明										
	○	支出先の選定方法は妥当か。		○委託事業者は、指名競争入札を行っており妥当と考える。 ○予算規模については、事業費を全額執行することができなかったため、早期事業執行に努める。 ○費目・使途については、支出等に関する書類により確認、適正である。										
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												